

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

平成 29 年 3 月定例会

議席番号 3 番
中川 正弘議員

海岸地区における火災予防・消火活動

毎日、防災予防の広報がなされ、町民の防火への意識は高まってきていると思うが、1 月の住吉町地内の火災が糸魚川大火のようにならなかったのは、冬にしては風がなかったこと、両脇に防火帯のような空き地があったこと、コンクリートの建物があつたことが幸いしたのではと思う。今回の火災によって見えてきたものが多数あるように思われるが、今後の火災予防、消火活動のあり方について伺う。

①初期消火の重要性は言うまでもないが、今後の対策として防火水槽の設置計画などはどうなっているのか伺う。

②各家庭における火災報知機の設置状況はどうなっているのか伺う。

③消火栓の数、設置場所、設置状況、各町内にいくつあるのか。また設置基準はあるのか伺う。

④消火活動にあたる時、海岸地区の山側の家並みと海側の家並みの違いについての認識を伺う。